

議会だより

声のかけ橋

■9月定例会

- 一般会計補正予算、条例 2～3
- 決算を認定 4～5
- REPORT 視察研修、議員発議 6～7
- 議会基本条例を制定 8～9
- 請願・陳情、議会活性化委員会設置、賛否一覧 10～11
- 12名の議員が市政を問う 12～23

■キラリ☆ひと言 24



平 成24年第3回定例会
は、9月3日から10
月9日までの37日間の会期で
開催されました。

初 日には、総務・厚生
文教・産業建設の3
常任委員会から行政視察報告
が行われ、その後、決算認定
や一般会計補正予算、「豊後
大野市防災会議条例の一部改
正等について」など19議案と
決算認定案10件、報告3件が
提出されました。

9 月11日から3日間に
わたり行われた一般
質問には12名の議員が登壇
し、防災や農業、福祉、教育
など、執行部と活発な論戦が
展開されました。（12～23ペ
ジ参照）

総 務・厚生文教・産業
建設の3常任委員会
が19日に開催され、付託され
た17議案について、慎重に審
査しました。

最 終日には、19日に開
催された3常任委員
会の委員長報告がそれぞれ行
われ、議員発議の「議会活性
化委員会設置に関する決議」
などをはじめとする議案18
件、認定10件、発議1件を原
案のとおり可決しました。

なお、初日および18日に先
議された「財産の取得につい
て」などの議案3件や人事案
件1件、発議3件についても、
原案のとおり可決、同意しま
した。（11ページ参照）
今定例会には、延べ16人の
方々が傍聴に訪れました。

寄附金税制の拡充がなされたことに伴い

豊後大野市税条例の一部改正

市民税に係る寄附金税額控除の 対象とするよう規定を追加



市 内に事務所、また
は事業所を有する
学校法人に対するものなど
を、新たに市民税に係る寄
附金税額控除の対象とする
よう規定の追加などを行
い、平成24年1月1日以後
に支出する寄附金などに
ついて、適用するものです。

医療機関における保険給付が現物給付化されることに伴い

豊後大野市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の制定

本年12月1日から施行

償還払い
各医療機関などの窓口
で、医療費をいったん支
払い、その後、市役所に
て申請手続きを行い、そ
の金額を市が助成するこ
と。

現物給付
各医療機関などの窓口
での支払いがなく、医療
サービスなどが受けられ
ること。

大 分県ひとり親家庭
等医療費助成制度
の改正により、これまでの
償還払いから、保険医療機
関などにおける保険給付が
現物給付化されるため、条
例を制定するものです。

ひとり親家庭の一時的な
経済的負担と事務的負担を
軽減するために現物給付制
度を導入し、事業の維持と
受益者負担の観点から一部
自己負担を導入します。

一般会計補正予算（第4号）

12億1184万4千円 **追加**

《一般会計予算総額》

277億8748万9千円

農業用施設災害復旧事業 4億475万円



本年7月の九州北部豪雨により被災を受け
た農地や農業用施設を復旧するものです。

園芸産地整備事業 5億3876万5千円



キクやピーマン、さといもなどの産地化お
よびブランド化を推進するものです。

【その他の主な事業】

単独維持補修事業（市道の修繕・維持補修工事）
市営土地改良事業
スポーツ施設管理事業
放課後子どもプラン推進事業

5300万円
3850万円
710万9千円
361万6千円

基金（貯金）

基 金 名		22 年度末現在高	23 年度末現在高
一般会計	財 政 調 整 基 金	33 億 5,414 万 7 千円	42 億 5,816 万円
	減 債 基 金	17 億 8,919 万 1 千円	17 億 9,065 万 2 千円
	その他特定目的基金	77 億 2,957 万 9 千円	79 億 8,955 万 5 千円
	その他定額運用基金	6 億 8,711 万 2 千円	7 億 2,083 万円
特別会計	国民健康保険基金	3 億 4,441 万円	6,962 万 1 千円
	高額療養費貸付基金	500 万円	500 万円
	出産資金貸付基金	300 万円	300 万円
	介護給付費準備基金	405 万 3 千円	4 億 5,132 万 2 千円
	介護従事者処遇改善基金	300 万 1 千円	0 円
	農業集落排水事業基金	1 億 2,040 万 9 千円	1 億 563 万 4 千円
	公共下水道事業基金	1,415 万 5 千円	538 万 6 千円
	浄化槽整備推進事業基金	461 万 5 千円	463 万 6 千円
合 計		141 億 5,067 万円	154 億 9,583 万 7 千円

地方債（借金）

会 計 名		22 年度末現在高	23 年度末現在高
一 般 会 計		300 億 4,299 万円	296 億 9,229 万 4 千円
特別会計	農 業 集 落 排 水	13 億 8,614 万 4 千円	13 億 3,295 万 2 千円
	公 共 下 水 道	5 億 7,805 万 6 千円	5 億 4,202 万 8 千円
	浄 化 槽 施 設	8,690 万 4 千円	8,137 万 6 千円
	簡 易 水 道	17 億 6,885 万円	16 億 2,756 万 6 千円
	上 水 道	7 億 7,196 万 9 千円	7 億 8,131 万 4 千円
豊 後 大 野 市 病 院		32 億 7,577 万 6 千円	31 億 6,151 万 5 千円
合 計		379 億 1,068 万 9 千円	372 億 1,904 万 5 千円



赤嶺憲正代表監査委員

基金については、前年度より13億4,665万5千円増加し、計154億1770万円となっております。地方交付税の減額が始まる将来に向けての努力が見られます。

一方、収入については、収入未済額6億5143万

基金については、前年度より13億4,665万5千円増加し、計154億1770万円となっております。地方交付税の減額が始まる将来に向けての努力が見られます。

市民に適正なサービスを提供し信頼される行政を推進するためにも、市財政の健全化は必須であり、一層の努力を期待する。

一般会計・特別会計

一般会計・特別会計

平成23年度

決算

を



監査委員の意見

財政健全化に向けて、一層の努力を

本市の平成23年度の一般会計および2企業会計を除く7特別会計の決算については、いずれも黒字決算であった。

財政運営状況を見る健全化判断比率については、赤字がないため実質赤字比率および連結実質赤字比率の数値はなく、また、実質公債比率は9・8%、将来負担比率は9・3%と、いずれも早期健全化基準内にあり、前年度より数値は改善されている。経常収支比率（87・2%）も前年度より好転しており、財政は健全化の方向にあると認められた。

特に、市営住宅使用料の収納率が年々低下し、未収金が増大していることは公平性の観点からも遺憾な事項であり、喫緊の対策を要望する。

なお、企業会計については、上水道事業は当年度純利益を計上しているものの、病院事業は7367万6千円の損失となっており、その減少に向けた取り組みが必要である。

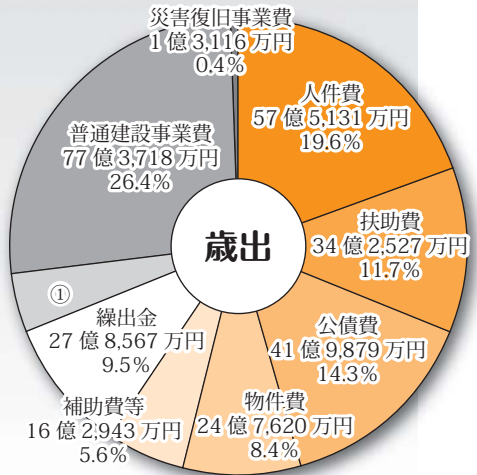
市民に適正なサービスを提供し信頼される行政を推進するためにも、市財政の健全化は必須であり、一層の努力を期待する。

※この金額に貸付金は含まれていません。

決算特別委員会（伊藤憲義委員長）が、10月3日から5日までの3日間にわたり開催され、一般会計、特別会計、上水道・病院事業特別会計の決算を審査しました。

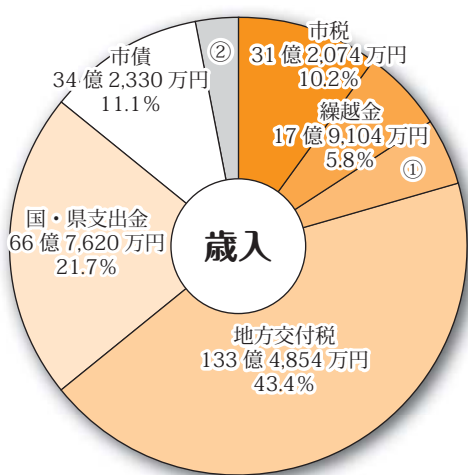
いづれも慎重審査の結果、認定すべきものと決定し、10月9日の本会議で採決の結果、認定されました。

一般会計決算の内訳



- ①その他の経費 12 億 25 万円 (4.1%)
- 【内訳】
- ◆維持補修費 3 億 7,660 万円 (1.3%)
- ◆積立金 7 億 351 万円 (2.4%)
- ◆投資・出資金・貸付金 1 億 2,014 万円 (0.4%)

合計 293億3526万円



- ①その他自主財源 14 億 6,813 万円 (4.8%)
- 【内訳】
- ◆分担金及び負担金 5 億 2,628 万円 (1.7%)
- ◆使用料及び手数料 4 億 6,848 万円 (1.5%)
- ◆財産収入 5,312 万円 (0.2%)
- ◆寄附金 3,379 万円 (0.1%)
- ◆繰入金 1 億 4,098 万円 (0.5%)
- ◆諸収入 2 億 4,548 万円 (0.8%)
- ②その他依存財源 9 億 1,629 万円 (3.0%)
- 【内訳】
- ◆地方譲与税 3 億 8,822 万円 (1.3%)
- ◆地方交付金 5 億 2,807 万円 (1.7%)

合計 307億4424万円

各会計の決算状況

会 計 名			歳 入	歳 出
一 般 会 計			307 億 4,424 万 2 千円	293 億 3,525 万 9 千円
特別会計	国 民 健 康 保 険		55 億 1,711 万 7 千円	54 億 1,750 万 8 千円
	後 期 高 齢 者 医 療		5 億 2,788 万円	5 億 2,255 万 2 千円
	介 護 保 険		65 億 1,242 万 2 千円	64 億 1,911 万 1 千円
	農 業 集 落 排 水		2 億 8,300 万 3 千円	2 億 8,285 万 2 千円
	公 共 下 水 道		9,621 万 2 千円	9,384 万 9 千円
	浄 化 槽 施 設		4,543 万 9 千円	4,531 万 9 千円
	簡 易 水 道		3 億 8,215 万 7 千円	3 億 3,584 万 9 千円
計			133 億 6,423 万円	131 億 1,704 万円
合 計			441 億 847 万 2 千円	424 億 5,229 万 9 千円
会 計 名			歳 入	歳 出
企業会計	上 水 道	収 益 的 収 支	2 億 7,845 万 1 千円	2 億 1,022 万 4 千円
		資 本 的 収 支	5,193 万 9 千円	1 億 4,539 万 3 千円
	病院事業	収 益 的 収 支	32 億 2,124 万 7 千円	32 億 9,492 万 3 千円
		資 本 的 収 支	1 億 1,751 万 9 千円	1 億 8,962 万 6 千円
合 計			36 億 6,915 万 6 千円	38 億 4,016 万 6 千円

平成24年7月23日～24日 富山県射水市・新潟県糸魚川市

●バイオマスの利活用
射水市では、平成21年1月に「バイオマスタウン構想書」が完成し、公表されました。利活用方法のハード事業では、市内のバイオマスで堆肥および炭化製品の製造や、年間300ト排出されるもみ殻から燃料を製造し、灰は堆肥や化粧品、エコタイヤ、純度の高いものは太陽光パネルの原料となります。

このもみ殻については、さらに研究を進め、発電用を使用することを考えています。

また、ソフト事業では、市内で生まれたバイオマスを材料にした「土作り」を基本とした環境教育や幼年期から大人まで、そのジャンルにあわせたバイオマス出前講座などを開催し、世代を超えた環境教育事業の展開が期待できるということです。

産業建設常任委員会

●ジオパークの推進

糸魚川市は、世界最古のヒスイ文化発祥地であり、日本で初めて世界ジオパークに認定されたことで知られていますが、その取り組みは古くから行われていました。

ジオパークは、世界遺産と同じくユネスコが支援するプログラムですが、保護するだけでなく、学習活動やジオツーリズムなど観光を通じて科学の普及や地域振興につなげる取り組みです。



小湊川ヒスイ峡

パンフレットの作成や案内看板の整備など、適切な環境整備を進めた結果、観光誘客や交流人口の増大につながったということです。

議員の権限

豊後大野市議会基本条例の制定

市民の負託に応え、議会改革を展開するために、市議会と議員の果たすべき役割を明文化し、議会活性化の取り組みに実効性と継続性を持たせるために、本条例を制定するものです。

地球温暖化対策に関する「地方財源の確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全などの森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

よって、森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」の早急な構築に向けて国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

東九州自動車道北九州～大分～宮崎間の平成26年度までの全線開通を求める意見書

東九州自動車道は、沿線にある福岡、大分、宮崎および鹿児島4県の住民にとって、その早期完成は悲願となっており、北九州～大分～宮崎間の一体的な供用に向け、佐伯～蒲江間についても他の区間に合わせ、平成26年度に前倒しして供用することが必要である。

よって、九州を循環するネットワークの構築に向けた東九州自動車道が早期完成するよう国の関係機関に対し意見書の提出を行うものです。

議会活性化委員会設置に関する決議

議会改革を継続的に取り組むため、調査を行うものです。
(詳細は10ページ参照)

いずれも全会一致



平成24年7月18日～19日 青森県

ファシリティ マネジメント

青森県のファシリティマネジメント事業は、施設、設備などをはじめとする財産を経営資産として捉え、戦略的、かつ、適正に管理、活用していく手法で、次の4本の柱を立てています。

- ①「コスト削減」
- ②「適正運用」
- ③「資産管理」
- ④「新たな施設経営手法」

取り組みの成果で売却実績では、平成17年度から平成22年度までの6年間で、96件16億2072万1千円の売却があったということです。

●滞納整理の取り組み

本年4月に発足した青森県市町村税滞納整理機構は滞納整理に特化した組織で、青森県内36市町村から徴収権の移管を受けた滞納事案を、差押えや公売などの滞納整理を迅速、かつ、効率的に処理することにより、徴収率の向上および滞納額の縮減を図るために設置され



また、これまでの市町村長名から本機構長名での「差押予告書」の通知に変わったことも、滞納者の意識に良い変化が出たようでありました。

また、これまでの市町村長名から本機構長名での「差押予告書」の通知に変わったことも、滞納者の意識に良い変化が出たようでありました。

総務常任委員会

ました。

●ファシリティ マネジメント

機構設立により、アナウンス効果が生まれ、市町村長が滞納者に「移管最終催告書」を通知し、納付などがない場合、本機構へ移管することを伝えるもので、この移管予告効果として、設立から3カ月で納付額は約1億8千万円、納付誓約額は約6億5千万円となり、機構の発足が大きな効果につながったということです。

REPORT 視察研修

今後のまちづくりや議会運営に生かします。

平成24年7月4日～5日 福井県坂井市・富山県黒部市

厚生文教常任委員会

●介護予防と、広域連合による介護保険運営

坂井地区広域連合は、福井県あわら市と坂井市で構成され、広域化の目的は介護保険料の統一、訪問調査の適正化、介護サービスの平準化、共同処理事務の効率化と合理化です。所得段階別介護保険料の第5期（平成24～26年度）の第6段階基準額保険料（月額）は5400円であり、見直しのたびに増加しています。

広域連合による地域支援事業の介護予防事業として、日常生活支援総合事業を導入し、包括的支援事業は、生活・介護支援サポーター事業を実施しています。

坂井市の介護予防施策における一般高齢者への一次予防事業は、通年型運動機能向上講座があり、二次予防事業には、通所型介護予防事業元気いきいき教室などがあります。

●地域医療の取り組み

黒部市民病院は、中核病院として他の病院と共に新川医療圏を形成しています。診療科は23科（院内標榜科を含め31科）であり、地域の開業医や病院との懸け橋となっており、患者が満足できる医療が受けられるように対応しています。

地域医療支援センターには、地域医療連携室・地域医療保健室・在宅介護支援センターがあり、退院後の療養生活を不安なく送ることができるよう支援しています。

また、がん診療センターは、緩和ケア・化学療法・相談支援の他、がん患者会の支援や啓発活動、研修なども行っています。





豊後大野市議会基本条例

前文

地域主権改革の時代を迎え、議会は二元代表制の下、公正性及び透明性を確保し、積極的に情報公開に努めつつ、市民参加を推進し、開かれた議会を目指す時代が来ている。

また、議員は自らの資質向上にたゆまぬ努力を重ね、市長等執行機関及びその職員（以下「市長等」という。）との議論を充実するとともに、議員間の自由討議に取り組み、ひいては政策立案能力の向上に努めていくよう更なる改革が求められている。

本市議会は、市民の負託に応え、議会改革を展開するために、市議会と議員の果たすべき役割を明文化し、議会活性化の取組に実効性と継続性を持たせることが必要であると判断した。

したがって、ここに議会の最高規範たる本条例を制定する。

これにより議会改革は誠実かつ着実に推進され、より成熟した議会へと進化し、地域に新しい活力を生むとともに、住民福祉の向上とより豊かな豊後大野市づくりへとつながるものと確信する。

第1章 目的

第1条 この条例は、議会運営及び議員に係る基本的事項を定めることにより、市民への情報公開と市民参加を推進するとともに、議会及び議員の活動の活性化と充実を図り、もって豊かでやすらぎのあるまちづくりを実現することを目的とする。

第2章 議会及び議員の活動原則等

（議会の活動原則）

- 第2条 議会は、次に掲げる原則に基づき活動しなければならない。
- (1) 公正性及び透明性を確保し、市民に開かれた議会を目指すこと。
- (2) 市民の多様な意見を的確に把握し、政策形成に反映できるよう市民参加の機会の拡充に努めること。
- (3) 議会内での申合せ事項は、必要に応じ見直しを行うこと。
- (4) 市民の傍聴の意欲を高める議会運営を行うこと。

（議員の活動原則）

- 第3条 議員は、次に掲げる原則に基づき活動しなければならない。
- (1) 議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを十分認識し、議員間の自由な討議を重んじること。
- (2) 市政の課題全般について市民の意見を的確に把握するとともに、自己の能力を高める不断の研さんにより資質の向上を図ること。
- (3) 議会の構成員として、一部団体及び地域の代表にとられず、全市民の福利の向上を目指し活動すること。
- (4) 議会活動について、市民に対する説明責任を果たすこと。

（議会及び議員の使命）

- 第4条 議会及び議員は、この条例及び議会に関する他の条例、規則等を遵守して議会を運営し、市民の負託に応えなければならない。
- 2 議会は、議員にこの条例の理念を浸

透させるため、一般選挙を経た任期開始後速やかに、研修を行わなければならない。

(会派)

第5条 議員は、議会活動を行うため、会派を結成することができる。

2 会派は、議会が政策立案、政策決定、政策提言等を行うおとるときは、必要に応じて合意形成に努めるものとする。

第3章 市民と議会の関係

（市民と議会の関係）

第6条 議会は、その透明性を高めるとともに市民に対する説明責任を果たすため、市民へ議会活動に関する情報を積極的に公開するものとする。

（請願及び陳情）

第7条 議会は、請願及び陳情を市民による政策提案と位置付けるとともに、その審議においては、これらの提案者の意見を聴く機会を設けるよう努めるものとする。

第4章 市長等と議会の関係

（市長等と議会の関係）

第8条 議会は、市長等と常に緊張ある関係を構築し、事務の執行の監視及び評価を行うとともに政策立案、政策提言等を通じて、市政の発展に取り組まなければならない。

(一問一答による質疑応答)

第9条 議会の会議における質疑応答は、市政上の論点及び争点を明確にするため、一問一答の方式で行う。

（議論の充実）

第10条 議会の会議及び委員会において、市長等は、議長又は委員長の許可を得て、議員の質問、政策提言、議員提出議案等に関し、論点や争点を明確にするために、逆に質問をすることができ。

（政策等の形成過程の説明）

第11条 議会は、市長等が提案する重要な施策等について、必要に応じて次に掲げる政策形成過程の説明を求めるものとする。

- (1) 重要な政策等を必要とする背景
- (2) 検討した他の政策案等との比較検討
- (3) 総合計画における根拠又は位置付け
- (4) 関係法令及び条例等
- (5) 財源措置
- (6) 将来にわたる効果及び費用

(予算及び決算における説明資料の作成)

第12条 議会は、予算及び決算の審議に当たっては、市長に対し、分かりやすい施策別又は事業別の説明資料を求めるものとする。

第5章 広報及び広聴の充実

（情報公開の充実）

第13条 議会は、議案に対する各議員の対応を議会広報で公表する等、情報の提供に努めなければならない。

2 議会は、豊後大野市ケーブルテレビ等、情報技術の発達を踏まえた多様な広報手段を活用することにより、多く

の市民が議会と市政に関心を持つよう議会広報活動に努めるものとする。

（議会報告会等の開催）

第14条 議会は、市民との意見交換会の開催等により、議会活動に市民が参加できる機会を確保するとともに、市民の意見を反映させた政策提言の拡大を図るものとする。

- 2 議会は、議会報告会の開催等により、市民へ議会活動を報告するよう努めるとともに、当該報告に係る市民の意見を聴取すること等により、議会運営の改善を図るものとする。

第6章 会議の運営

（委員会の活用）

第15条 議会は、社会経済情勢の変化等により新たに生じる行政課題等に迅速に対応するため、委員会の専門性と特性を考慮し、委員会を適切に活用するものとする。

- 2 委員会は、付託された議案等の審査に当たり、必要に応じて参考人制度及び公聴会制度を活用し、その審査に反映させるよう努めるものとする。

(常任委員会の所管事務調査)

第16条 常任委員会は、市政の課題に適切かつ迅速に対応するため、所管事務調査の積極的な活用により、その機能を十分発揮しなければならない。

（議員間の自由討議）

第17条 議会は、議案等の審議、審査又は調査においては、議員相互の自由な討議により議論を尽くして合意形成を図るよう努めるものとする。

2 議長及び委員長は、議会の会議及び

委員会において、議員相互の自由な討議が積極的に行われるよう努めるものとする。

第7章 議会機能の強化

（議決事件の拡大）

- 第18条 議会は、市政における重要な計画等の決定に参画するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第2項の規定により、議会の議決すべき事件を次のように定める。
- (1) 総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想の策定、変更又は廃止
- (2) 基本計画（前号に規定する基本構想を実現するための基本的な計画で、市政全般にわたり総合的かつ体系的に定めるもの）の策定、変更又は廃止

（議員研修の充実）

第19条 議会は、議員の政策形成、政策立案等に係る能力の向上を図るため、議員研修の充実強化に努めるものとする。

（議会事務局の体制整備）

第20条 議会は、議会の政策立案機能を充実させるとともに、円滑かつ効率的な議会運営を行うため、議会事務局の調査、政策法務その他の機能の充実を図るものとする。

（議会図書室の充実）

第21条 議会は、議員の調査研究に資するため、議会図書室の充実に努めるものとする。

第8章 議会活性化委員会の設置

（議会活性化委員会）

透させるため、一般選挙を経た任期開始後速やかに、研修を行わなければならない。

第5条 議員は、議会活動を行うため、会派を結成することができる。

2 会派は、議会が政策立案、政策決定、政策提言等を行うおとるときは、必要に応じて合意形成に努めるものとする。

第3章 市民と議会の関係

（市民と議会の関係）

第6条 議会は、その透明性を高めるとともに市民に対する説明責任を果たすため、市民へ議会活動に関する情報を積極的に公開するものとする。

（請願及び陳情）

第7条 議会は、請願及び陳情を市民による政策提案と位置付けるとともに、その審議においては、これらの提案者の意見を聴く機会を設けるよう努めるものとする。

第4章 市長等と議会の関係

（市長等と議会の関係）

第8条 議会は、市長等と常に緊張ある関係を構築し、事務の執行の監視及び評価を行うとともに政策立案、政策提言等を通じて、市政の発展に取り組まなければならない。

第22条 議会は、議会の改革に継続的に取り組むため、議会に議会活性化委員会を置く。

- 2 議会活性化委員会は、各常任委員会から選出された2人をもってこれを構成する。

（見直し手続）

第23条 議会活性化委員会は、市民の意思、社会情勢の変化等を勘案し、制度の改善が必要な場合は、この条例の改正を含めて適切な措置を講ずるものとする。

第9章 議員の政治倫理

第24条 議員は、高い倫理的義務が課せられていることを深く自覚し、豊後大野市政治倫理条例（平成18年豊後大野市条例第52号）を遵守し、品位の保持に努めなければならない。

第10章 最高規範性

第25条 この条例は、議会における最高規範であり、議会に関する他の条例、規則その他の法規を解釈し、又は制定し、若しくは改廃する場合は、この条例の趣旨を尊重し、この条例に定める事項との整合を図らなければならない。

附則

この条例は、平成24年10月1日から施行する。

☆議会基本条例の施行（平成24年10月1日）に伴い、賛否状況を公表します。
なお、条例施行前に表決した議案については、適用しません。

各議員の議案に対する賛否の状況

※○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 小野栄利議員は議長職のため表決権はありません。

案 件	会派名	議決結果	議決月日	清風クラブ								緑政会					無所属の会							神志那文寛		
	小野			高山	伊藤	生野	渡辺	宮成	佐藤	佐藤	首藤	宇薄	長野	小野	和田	杓掛	安藤	深田	宮成	衛藤	赤嶺	恵藤	衛藤			
	泰秀			豊吉	憲義	照雄	一文	寿男	徳宣	辰己	正光	克哲	健児	順一	哲治	義範	豊作	征三	昭義	正宏	謙二	千代子	竜哉			
防災会議条例の一部改正等		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市税条例の一部改正		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の制定		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
火災予防条例の一部改正		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
病院事業の設置等に関する条例の一部改正		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市道路線の廃止（３路線）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市道路線の認定（10路線）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度上水道特別会計未処分利益剰余金の処分		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の取得 （教職員及び清川中学校生徒用ノートパソコン）		可決	9月3日	全 会 一 致																						
平成24年度一般会計補正予算（第4号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度介護保険特別会計補正予算（第2号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度農業集落排水特別会計補正予算（第1号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度公共下水道特別会計補正予算（第1号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度浄化槽施設特別会計補正予算（第1号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度簡易水道特別会計補正予算（第2号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度上水道特別会計補正予算（第2号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成24年度病院事業特別会計補正予算（第2号）		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約の締結（23 歳消防救急デジタル無線整備工事）		可決	9月18日	全 会 一 致																						
工事請負契約の締結（清川中学校屋内運動場改築建築主体工事）		可決	9月18日	賛 成 多 数																						
平成23年度一般会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	
平成23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成23年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成23年度農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度公共下水道特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度浄化槽施設特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度上水道特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成23年度病院事業特別会計歳入歳出決算認定		認定	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	
議会基本条例の制定		可決	9月18日	全 会 一 致																						
地球温暖化対策に関する「地方財源の確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書		可決	9月18日	全 会 一 致																						
東九州自動車道北九州～大分～宮崎間の平成26年度までの全線開通を求める意見書		可決	9月18日	全 会 一 致																						
議会活性化委員会設置に関する決議		可決	10月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
四国電力伊方原子力発電所再稼働に反対する意見書提出を求める請願		不採択	10月9日	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	
「MV 22 オスプレイ」の配備中止の意見書を求める請願		不採択	10月9日	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員候補者の推薦		適任	9月3日	全 会 一 致																						

あなたの意見や要望

請願・陳情



● 四国電力伊方原子力発電所再稼働に反対する意見書提出を求める請願

伊方原発は、新たな活断層の存在が指摘され、政府地震調査会で佐田岬沖の活断層が動く恐れがあり、M8クラスの地震発生があり得ると指摘されている。

もし地震で伊方原発に事故が発生した場合、大分県全域に放射能汚染の拡散で被害を及ぼすことは明らかである。

伊方原発の再稼働に断固反対する立場で意見書の提出を求めるものです。

● 「MV22オスプレイ」の配備中止の意見書を求める請願

不採択

オスプレイは、開発段階から墜落事故を繰り返し、全国各地で夜間も含め低空飛行訓練を行うことが明らかとなつて、住民の不安と怒りが広がっている。

「イエロールート」と称する訓練ルートは、大分県の上空を飛行するコースで、県内への飛来による事故などが心配される。

そこで、オスプレイの配備を中止するよう意見書の提出を求めるものです。

議会活性化委員会を設置

目 的：議会改革を継続的に取り組むため、以下の調査を行う

- ・ 政務活動費、通年議会の調査、検討
- ・ 議員研修、意見交換会、議会報告会の企画、検証
- ・ 市民の意思、社会情勢の変化を勘案し、豊後大野市議会基本条例及び関係例規について、その整合性を図るための調査、検討
- ・ その他、議会改革に必要と思われる事項の調査、検討

委員長：宮成寿男 副委員長：長野健児
委 員：渡辺一文、佐藤徳宣、衛藤竜哉、杓掛義範

調査期間は、特別委員会設置の日から調査終了までです。

全会一致



リハビリ効果を上げよ

～ スタッフの充実を図る ～



わた なべ かず ふみ
渡 辺 一 文

質

患者数に対し、リハビリで使用する器具が不足しているように感じられ、そのため、リハビリに要する時間も短いように感じる。

多くの患者の早期回復のため、リハビリ用器具などを増やしてはどうか。

答 病院事業管理者

市民病院のリハビリテーション診療につきましては、患者の機能回復を図り、社会復帰を目指す重要な診療機能と認識し対応しています。病院統合に際しても、機能の充実を図る目的で言語聴覚士1人を増員しました。

また、リハビリ訓練につきましましては、医師の指示に基づき、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がそれぞれ運動機能訓練、日常生活訓練、言語・摂食訓練を行っております。

リハビリを実施する際には、人的要件・部屋要件・器具要件など施設基準が決められており、例えば、患者に20分・1単位訓練で18人まで、40分・2単位訓練で9人までが1人で対応可能な患者数と

なります。

市民病院の理学・作業療法士3人の場合、20分ずつ訓練して54人まで、やや長く40分ずつ訓練すると27人までが1日に対応できる患者数となります。

リハビリ効果を上げて、できるだけ早く在宅復帰できるように努力することは、市民病院としての役割と認識しています。

スタッフの充実が第一であり、これにつきましては、現在、市民病院の検討課題として位置付けており、同時に器械器具につきましても必要性を考慮し、整備してまいります。



市民病院のリハビリテーション

※その他の質問
・通学路について
・今年の大災害について
・建設業の置かれている現状について



たかやま 豊吉
高山 豊吉

大雨による自然災害への対応は

～ 不安解消に努めた ～

質

本年6月下旬以降、豪雨の影響で豊後大野市でも大きな被害が出たが、その被害の状況は。

答 市長

住宅被害のうち全壊は1棟、浸水被害のうち床上8棟、床下9棟で、住宅被害の計は18世帯46人となります。

質

農地や道路などのライフラインの復旧に向けての方針などは。

答 市長

市道および市が管理している河川については、9月、10月に災害査定を受け、予算の配分があれば、全てを年度内に発注する予定であります。

質

被災者への支援、補助制度の適用は。

答 市長

経済的な支援とは別に、災害直後に床上床下浸水住宅への消毒作業や保健師による被災者の健康チェックなどを実施しました。

身近な資源を生かして地域に光を

※ジオパーク認定に向けた事業に取り組む

質

福門橋ふくもんばしの復元などの地元の要望に、どのように対応するのか。

答 社会教育課長

「石橋の文化財指定基準」を文化財保護審議会で検討し、指定基準の規定後は所有者と協議を進めてまいりたいと考えます。

質

ジオパークの認定に積極的に取り組むべきでは。

答 商工観光課長

平成25年9月の日本ジオパーク認定に向け、事業に取り組んでいるところです。



福門橋 (犬飼町)

9月13日から大飼町を皮切りに市内7カ所で、市民の皆さまを対象にした「ジオパーク公開講座」を開催いたします。

また、11月17日には、ジオフォーラムの開催を予定しており、さらに、ジオサイト解説板も計画的に設置してまいります。

※ジオパーク＝地球活動の遺産を見る大地の公園

農産物の産地化を

～ 取り組みを進めています ～



みや なり あき よし
宮 成 昭 義

質

重点品目や戦略品目が指定されている中、特に戦略品目については産地化とブランド化の確立を目指すとなっているが、その取り組みの現状は。

答 市長

戦略品目の「夏秋ピーマン、白ネギ、かんしょ、さといも」については産地化に向け、市、農協、県豊肥振興局、そして生産者の代表として営農普及協力員がプロジェクトチームを結成し、事業の推進に努めています。



さといも



白ネギ

また、ブランド化への取り組みについては、品質の向上や市場開拓、販売戦略などを踏まえ、ブランド化戦略の取り組みを強化していきたいと考えています。

いじめなどにおける実態とその把握は

～ 実態報告を求めています ～

質

大津市のいじめ問題で学校と教育委員会の対応の在り方が表面化し、問題となっている。

市内小・中学校での実態把握と対処、対応のありようは、どのような状況にあるのか。

答 教育長

学期ごとに実態把握を行うようにし、具体的には、無記名アンケートや子ども一人一人への聞き取りですが、「起こった場所は学校の内外を問わない」、「いじめられた児童生徒の立場に立つて行うもの」とする文部科学省の「いじめ」定義を基本に調査を行い、解決に向けた早期対応を全教職員で行っています。

質

大津市の自殺事件を痛ましいだけで終わらせることなく、学校現場を指導監督する教育委員会の役割をより明確にします。

答弁の教育委員会の役割をより明確にするとは。

答 学校教育課長

教育委員会が責任も含め、各学校を支える立場であるべきだと思っております。それぞれのパターンに合わせて、進め方を提示していき、指導の方向や対応の方針を明確に打ち出していきたいと考えています。



え とう たつ や
衛 藤 竜 哉

農林業振興公社の組織運営は大丈夫か

「経営基盤がしっかりした
組織体制を構築していきます」

質

本市の農業施策で重要な役割を担う農林業振興公社で、多くの職員の離職があった。

大切な組織であり、市はこれまでの経緯と改善をどのようにしたのか伺う。

答 市長

申請農家とのトラブルも多く、現場での対応に苦慮することもありました。

現公社は、3つの組織を統合しましたが、それぞれの事務の進め方や作業対応の仕方が統一されていなかった部分もあり、公社組織

に不満があったようです。

職員全体で徹底した話し合いを行い、明るい職場作りに向けて、朝礼やミーティングを密に行い、職員間の連携を図っています。

本市の基幹産業である農業の最大の課題は、後継者不足と耕作放棄地対策です。

第2次豊後大野市農業振興計画でも1番目に人づくりを掲げており、機械・人員の効率的な配置など農家の要望に迅速に対応できる体制を整え、効率的な作業や事業を推進しなければならぬと考えます。

市民に的確な情報をどのように発信するのか

～ 消防車両による巡回広報や
ケーブルテレビなどで情報発信を強化 ～

質

7月の豪雨災害では市民の方から、行政無線を含む緊急告知放送などからの情報が少なかった、聞こえなかったなど、不備を感じたと聞く。

これから、いつ起こるかわからない大災害、全市民にいろんな情報をどのように発信するのか伺う。

答 総務課長

住民の方へ迅速かつ的確な情報を発信することが、行政の責任と考えています。

防災気象情報、または被害状況の早期把握に努め、警報発令時、または台風接近時などに注意喚起を促す放送や避難を促す放送、道路情報や交通機関の運休状況、ライフラインなどに関する放送などを、災害から市民の皆さまを守る情報提供に努めてまいります。



向野橋 (三重町)

7月豪雨災害、被災農家への対応は

～ 農林整備課内に対策室を設置 ～



あん どう とよ さく
安 藤 豊 作

質

被災地域では高齢者も多く、災害復旧をどうするか、結論を出すには限られた時間内では厳しいものがある。

大規模な災害時、関係する機関や組織が一体となった対策室を設置し、総合的に対応すべきでは。

答

農林整備課長

農地災害に関しては、本庁や支所で申し込みを受け付け、農林整備課内に対策室を設置し、関連する組織とともに、現地に出向き、関連地域や被災農家への対応を行いました。



朝地町志賀



緒方町草深野

質

固定資産税の評価替え年であり、均衡のとれた資産評価でなければならぬ。

評価の方法と、今後の税収の見込みは。

答

税務課長

固定資産の評価は、総務大臣が定めた基準に基づき行われますが、土地の評価については、売買実例価格を基に算定した正常売買

全市が^{さんこう}均衡のとれた資産評価を

～ 状況類似^{るいじ}地区の見直し調査に努める ～

価格を基礎とし、地目別に定められた評価方法によって行われます。

宅地の評価は、商業地や住宅地など状況の類似する区域ごとに標準的な宅地を選定し、市内で評価額が最も高い宅地が基準地となり、その他の宅地を標準地とし、その宅地を不動産鑑定士による鑑定評価を行い、その価格に比準して当該区域内の各筆の宅地の評価額を算定してします。

本年度予算は、前年度決算より8400万円の減収となつていますが、現在、総務省において、税の軽減措置見直しが進められており、軽減措置が縮小されれば、税収も増えるものと考えます。

※その他の質問
・国保税納税通知書に記載されている算定方法について

旧三重高校跡地の検証

〈 今後も当初計画を働きかける 〉

質

平成20年9月1日に、藤華医療技術専門学校と無償貸付の契約をし、4年が経過した。学科別の生徒数や4年前との生徒数の増減など、現在の同校の運営状況は。

答 市長

現在、看護学科（3学年）150人、理学療法学科（3学年）90人、作業療法学科（3学年）90人、助産学科20人の全校生徒350人で、平成21年の生徒数より7人多くなっています。

質

当時の執行部の説明では、経済波及効果は総合効果として、年間2億9千万円程度が見込まれるとのことであったが、現在、どのくらいの効果があると考えているのか。

答 市長

計画では、生徒数などの増加により、経済波及効果を約2億9400万円と算出していましたが、理学療法学科や作業療法学科の3年制から4年制への移行、国際製菓調理専門学校の移転が実施されていないため、直接的な効果は約3300万円と考えています。

質

当時は、240人の生徒増とのことだったが、現実には助産学科の20人が増えただけである。

当初の利用計画とは大きくかけ離れており、現時点での中間的評価は失敗といえる。

しかし、無償貸付の契約終了まで、あと21年もあるが、市の対策は。

答 市長

高齢化が進む本市にとって地域医療の充実が必要であり、卒業生が市内で活躍していただけることで、市民の皆さまも地域で安心して生活ができるようになります。このことから後藤学園は重要な役割を担っていると考えています。

後藤学園の当初計画の実現により、本市に大きな波及効果をもたらすことは、十分見込まれることであり、市民の皆さまも期待して

いますので、今後も学園側に当初計画の実現に向けて、努力していただけるように働きかけをしてまいります。



変えるべき、入札の現状

～ 現状を保持したい ～



ふか たい せい ぞう
深 田 征 三

質

本市の入札制度の現状について問う。

答

市長

予定価格130万円以下を随意契約、130万円から1億5千万円未満を指名競争入札、1億5千万円以上のものを要件設定型一般競争入札としています。

質

指名の時点から、業者名や予定価格、最低制限価格まで全て公表することとは、業者における品質管理や工程管理の質を下げ、ひいては、成果品の質を下げるのでは。

答

財政課長

現在、県および県内全ての市町村が同一の「電子入札システム」を利用しており、業者名は公表しています。予定価格は、県を含む12自治体が事前公表で、最低制限価格は、6自治体が事前公表しています。公表の廃止については、今後、県および他市町村の動向を見ながら考慮していきたいと考えています。

質

本市の契約規則や工事の入札、契約に関する公表要領では、最低制限価格は事後公表とされているが。

答

財政課長

今後、要領や規則、約款の内容と整合性を確認し、見直しをしてみたいです。

質

最近、優良業者とされてきた業者の経営破綻がみられ、本市でも清川中学校などの工事でその影響を受け、その後始末に補正予算の計上となった。

本市の契約約款第4条(B)には、「受注者は、この契約の締結と同時に、この契約による債務の履行を保証する公共

工事履行保証証券による保証（瑕疵担保特約を付したものに限る。）を付さなければならぬ。」とあるが、この条項を今後の工事に生かすべきでは。

答

財政課長

清川中学校の事例に見られるように、近年では公共事業の減少により、企業も厳しい結果が見受けられます。

しかしながら、瑕疵担保の事例は全国的にもなく、また現行制度では信義に基づいて契約が成り立っていますので、※瑕疵を前提とした補償は求めないこととしております。



※瑕疵＝欠点・欠陥があること。



こ ち よ こ
え とう ち よ こ
恵 藤 千代子

「県内一高い」介護認定率、保険料

～ 介護予防に新たな事業を導入 ～

質

介護予防施策の具体的な取り組みは。

答 市長

平成26年度に「介護予防日常生活支援総合事業」の導入を予定しています。

例えば、公民館・保健センターなどで、機能訓練に併せて生活などに関する相談・助言、健康状態の確認などの実施、自宅にホームヘルパーが訪問し、生活機能向上のための運動や活動を行うこと。また、民間事業者、

シルバー人材センター、ボランティアなどによる栄養改善のための食事提供や閉じこもり予防のための訪問活動事業などが考えられます。

質

介護サービスの質の向上と適正化の取り組みは。

答 市長

先進地の埼玉県和光市を参考に、高齢者の方々の自立支援に向けた※ケアプランの検討を行う地域ケア会議を、地域包括支援センター、アドバイザー、サービス提供事業者の参画により開始しました。

この地域ケア会議に地道に取り組むことが、介護サービスの質の向上とサービスのより適正な実施につながっていくものと考えています。

防げ、農業機械事故

～ 安全意識の向上に努める ～

答

農業振興課長

新規就農者や女性農業者、認定農業者を対象に、大分県立農業大学校研修部による農業用機械の農作業安全推進研修が年4回実施されています。

また、県豊肥振興局でも講習会を市内で開催しています。

今後も、講習会の開催周知や広報誌などを活用しての農作業安全意識の向上に努めてまいります。



農業大学校による農作業安全推進研修

質 農林作業中の死亡事故が発生している。故が発生している。本市の安全対策の現状は。

※ケアプラン＝どのような介護サービスをいつ、どれだけ利用するかを決める計画のこと。

オスプレイの配備と飛行訓練、 市民にとって危険では

～ 大変憂慮している ～



こうじなふみひろ
神志那 文 寛

質

沖縄の普天間基地へのオスプレイ配備と日本全土での飛行訓練は、国民を大きな不安と危険にさらすと思うが、市長の見解は。

答 市長

本市上空における米軍機の低空飛行訓練は、昨年8月以降、把握しているだけでも20回にのぼり、市民の皆さまから「飛行機の底が間近に見え、墜落するかと思った」、「家が揺れて、ガラスが割れるほどだった」などの

苦情や問い合わせが市内全域から寄せられており、市民の皆さまの不安な心情を痛いほどに感じています。

その都度、大分県に飛行状況や苦情を伝え、防衛省、外務省經由で米軍に対し、低空飛行訓練の中止を訴えてきたところです。

オスプレイについては、安全性の問題が指摘されており、私も全国の自治体の首長同様、大変憂慮しています。

質

飛行ルートの九州山地を一周するルートに、犬飼の駅やインターチェンジが入っていると思われるが、これは攻撃目標に想定されているのか。

答 市長

訓練計画や飛行ルートについての通知は、本市には今のところ届いていませんので、攻

撃目標か、などの点は、今現在、把握できていません。

今後、大分県市長会などを通じて訓練計画などの公表を要求してまいります。

質

国民世論は、オスプレイ不支持が58%（時事通信）、反対70%（共同通信）にのぼっており、9月9日には沖縄県で10万人を超える配備反対の県民大会が開催された。

配備と訓練の撤回をアメリカに求めるよう、政府に要求しては。

答 市長

8月31日開催の大分県市長会秋季定例会において、本市はオスプレイの「配備計画の撤回」を求める議案を提案しましたが、日米間の防衛上の政策などを考慮し、「飛行訓練による周辺住民への影響などについて、関係自

治体に責任を持って詳細に説明することを強く要請する」と調整が行われ、大分県市長会

として九州市長会に提案するようになりました。



住宅地上空を飛ぶオスプレイ
※沖縄県 安里嗣頼様から提供（10月2日撮影）

農業政策について

～ 協議しながら県に要望 ～

質

アナグマなどの小動物による被害が増加しているが、その対策は。

答 農林整備課長

小動物については、捕獲報奨金^{ほくはうしょうきん}が無いため捕獲に対する意欲も薄く、被害の抑制^{よくせい}にながっていない現状にあります。

今後、猟友会の協力を得ながら市職員による捕獲隊を結成し、地域の要望に応えていくと考えます。

また、小動物捕獲報奨金制度の創設に向け、県内他自治体と協議をしながら、県に要望をしていきたいと考えています。

質

本年産米は、水稲^{すいとう}作付配分面積を大きく下回ったとされている。

そんな中、県は有力品種として「つや姫」の作付け拡大に取り組んでいるが、今後の展望について伺う。

答 農業振興課長

本年産米の水稲作付配分面積は2781ヘクタールで、作付けはその80%の面積であり、次年度も本年同様に市全体での達成面積とすべきと考えています。

「つや姫」は、山形県が育種^{いくしゆ}・開発した品種であり、そこで、県は「大分つや姫」生産

者認定制度を設けました。

山形県は、ブランド化戦略として、栽培適地を選定し、特別栽培、または有機栽培による限定生産とし、品質と食味を生かしたブラン

ド化戦略に取り組んでいます。

こうしたことから、山形県との約束により、奨励品種として導入し、限られた条件下で推進を図っています。



つや姫の収穫（緒方町）

質

地域コミュニティセンターの廃止は、「防災避難場所」や「地域コミュニティ」に問題はないのか。

答 市長

市民の皆さまや地域再生委員会から頂いたご意見などを参考に協議・検討を重ね、今後の地域コミュニティの活性化につなげてまいります。

※その他の質問
・滞納対策について

公共施設の見直しは

～ 頂いた意見を参考に協議 ～

良いのか、地震対策は

～ 計画的に耐震化を進める ～



しょう の てる お
生 野 照 雄

質

想定される※南海トラフの巨大地震に備え、以下の3点を伺う。

① 公共施設は大丈夫か。

② ライフラインは心配ないのか。

③ 老朽化した空き家住宅や危険家屋の対策は。

答 市長

① 「市学校施設耐震化計画」に基づき、継続して耐震化の取り組みを進めており、耐震化率は77・8%となっていますが、平成26年度までに全ての学校施設の耐震化を終える予定

定であります。

また、その他の公共施設については、行財政改革や公共施設の見直しとセットで、計画的に進めてまいります。

② 水道や下水道施設などがライフラインとして市民の日常生活に不可欠なことから、早期に緊急対策を実施し、施設の機能回復を

図っていくこととしており、「危機管理対策マニュアル」に基づき、市の体制を確立し、市内の事業者などと協力して対策を講じてまいります。

③ 国・県の動向に注視しながら条例制定も含め、空き家の解消や有効活用について調査・検討してまいります。



耐震化を終えた千歳小学校

質

市長はオオカミの導入を考えているが、これは多くの課題があり無理である。

作物や野菜がかわいそう

～ 被害ゼロ達成に向けた支援を継続 ～

答 農林整備課長

それよりは、モデル地区を指定し、十分に訓練・管理された犬を使い、鳥獣被害防止対策を講ずる方が、まだオオカミの導入に比べると現実的な対応と思うが、その可能性について伺う。

オオカミの導入については、あくまでも被害防止対策の一つの選択肢と考えており、1自治体を取り組む課題であるとは考えていません。

全国には野生鳥獣害対策として獣害対策犬を育成している地区もあります。

しかし、取り組みの初期には成果がありますが、長期間にわたっては課題があり、今後の可能性を検討しながら、被害対策を講じてまいります。

※南海トラフ＝四国の南の海底にある水深4000メートル級の深い溝。



わだ てつ はる
和田 哲 治

「4年間で100億円超」 地元経済への波及効果はいくらか

～ 効果の推計額23億7千万円～

質

「百年に1度もない事業」と評価された大型事業。

果たして公約どおり「1円でも多く豊後大野市へ」還元できたのか、その実績は。

併せて、経済効果は期待どおりであったのか、その総括を伺うものであり、貴重な市の財源が「無駄なく効率的に」、「公平で効果的に」執行されているのかを問う。

答 市長

共同企業体での出資割合、さらには下請け報告によるものを加味しますと、全体では発注額100億円を超えるもののうち、約23億7千万円が地元への経済効果として推計されるところです。

また、発注の際、可能な限り地元企業へ受注の機会を多く提供するように努めてきたところです。

我が市での検証は 「ゆとり教育」と「道徳教育」

～ 「生きる力」の育成を重点目標～

質

「詰め込み教育」への偏重と脱却を目指して施行された「ゆとり教育」も30年、以下の2点を伺う。



中学3年生の道徳教材（副読本）

答 教育長

① 学習時間と内容を減らし、ゆとりある学校を目指した教育も、その功罪、賛否が問われている。

我が市での検証と今後への取り組み方針は。

② 児童生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図るため取り組み続けている「道徳教育」。

その成果と評価分析は。

① 教科の枠を超えた学習活動が一定の成果を上げ、「生きる力」の育成につながっていると考えています。

② 数値で測れませんので、難しい評価であることは事実です。

教師が子どもの人間的成長を見守り、子ども自身がより良い生き方を求めていく努力を評価しています。

市や議会に対する

市民皆さまの思いを紹介



「原尻の滝」を広めて

私の住んでいる緒方町には、日本の滝百選に選ばれている「原尻の滝」があります。

原尻の滝は、「東洋のナイアガラ」とも言われていて、とっても観光客が多い所です。休日や祝日には、遠くから滝を見にくる観光客も多いのですが、4月にあるチューリップフェスタの期間中には、多くの人でにぎわいます。原尻の滝周辺の水田には、休耕期に50万本のチューリップが植えられ、4月には色とりどりのチューリップが咲きほこります。

滝は上から見ると、虹がかかってとてもきれいで、下から見ると、迫力があり、水しぶきもかかってとても気持ちいいです。

また、滝の下流には木造のつり橋「滝見橋」が、すぐ上流には「沈下橋」がかけられていて、これらの橋を歩いて滝の周りを一周できます。

こんな自然いっぱいの原尻の滝をもっと広めて、たくさんの人に知ってほしいと思います。



緒方小学校 6年

あやべ みずき
綾部 瑞輝

活気あふれる町に



朝地中学校 3年

しげ いし まり あ
重石 麻里亜

私の住んでいる朝地町は、自然豊かで歴史ある町です。

朝地の観光名所でもある用作公園では、秋になると、もみじが色づきとてもきれいです。また、11月頃になるとライトアップされ、たくさんの人が訪れます。

その他にも、全国1位をほこるしいたけや朝地牛、綿田米、朝倉文夫先生が有名です。

学校の行き帰りに地域の人と会ってあいさつをすると、私の倍の声であいさつを返してくれて、とてもいい気分になります。そんな、自然豊かで歴史があり、人々の温もりあふれる朝地町が、私は大好きです。

もっとよい町になるように学校行事での地域ボランティア活動に、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

そして、地域の人に負けなぐらいの大きな声であいさつをして、活気あふれる町づくりに貢献していきたいです。

広報編集特別委員会

委員長	小野 泰秀
副委員長	神志那 文寛
委員	佐藤 徳宣
委員	佐藤 辰己
委員	和田 哲治
委員	沓掛 義範

議会を傍聴してみませんか？

12月定例会は、12月上旬に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001

市内無料電話 9-22-1001